

1年生 家庭学習のポイント

国語	○ひらがなの学習（ノートなどに練習） ひらがなは書けるように、読めるようにする。 ○国語の教科書を読む ○読書をする ○東京ベーシックドリル（⑥など）
算数	○数字の練習（ノートなどに練習） ○教科書の「いくつといくつ」までは読む ○東京ベーシックドリル（①や⑧など）
生活	○おてつだい（家の仕事をすすんでやってみる） ○給食当番で汁物を入れる係があるので、練習をしておきましょう。
図工	○粘土（テーマを決めて作る） ○折り紙 ○自由帳（迷路、すごろくなど、自由に作ってみる） ○ぬりえ
体育	○なわとび ○布団の上で前転、後転の練習

学習のすすめかた

- ・生活リズムを整える。早寝早起き朝ごはんを心掛ける。
- ・学習を始めるときは、テレビの電源を切ったりお菓子を近くに置いたりしないなど、環境にも注意を払う。
- ・学習を始める時間と終わる時間を決める。決めた時間までは必ず頑張る。決めた時間まで頑張れなかった場合は、学習の時間を短くし、休憩をこまめに入れるなど集中力が持続できるよう工夫する。（目標が達成できたことで、自己肯定感の向上にもつながる。）
- ・学習したことを一緒にご家庭で確認をしていただく時間の確保をお願いします。大人と一緒に確認し、できたことを褒めることで、明日以降の学習にもつながると思います。
- ・家庭学習の内容は、点つなぎや迷路など、鉛筆の持ち方が学習できるものから始めてください。その後、学習のポイントに沿った学習をすすめるようお願いいたします。隙間時間などにはこまめに読書するなど、たくさんの文字に触れる環境を作っておくことで、自然とひらがなの学習につながると思います。

学習支援コンテンツの紹介

- ・3週間で無理なく取り組める内容なので、1年生の課題におすすめです。
→新1年生を応援！家庭でできる学習プログラムおうちで「スタートカリキュラム」（添付参照）
<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/seikatsu/document/ducu5/chld-post2004001.html>

担任からのメッセージ

あえないひがつづいていますが、おうちでげんきにすごしていますか？
がっこうでは、いろいろなべんきょうができたりおいしいきゅうしょくがあったりやさしいせんせいがいたりなど、たのしみがいっぱいだとおもいます。またがっこうであえるひをたのしみにしています。